

らんぽく

蘭北小学校の教育目標

- 学び合う子
- なかよくする子
- 元気な子

『元気でなかよく学び合う学校』をめざして

安全教室

学校長 中 塚 洋 司

夏の暑い日から始まった2学期も残すところ1ヶ月を切り、室蘭でも雪景色が広がる季節です。毎朝、寒風に負けず元気に登校する子ども達。身支度は帽子や手袋ですが、校舎に入ると、半袖半ズボンで過ごす子もいて、暖房の効いた新校舎のありがたさを感じます。新設校の本校は、11月18日が開校記念日で開校式典から1年が経ちました。

学校では、11月10日に4～6年生を対象に防犯教室ということで携帯電話やスマホについて安全教室を行いました。携帯電話やスマホ、自分で操作できるPC、ゲーム機など子ども達の使用率はかなり高いものがあります。これは技術の進歩や情報化時代の流れからして当然のこととして受け止めなければなりません。このような情報機器は手軽で便利で、生活や仕事にも必要な面と、一方では、子どもたちの安心や安全面において危惧されるという両面をもっています。

『気楽なつもりで送った画像が拡散してしまい、友だちを傷つけたり法律違反につながったりする』例や、『同世代の女の子同士だと思ってラインをしていたら、実は見知らぬおじさんで怖い目に遭いそうになる』という具体的でわかりやすい例を専門家の方が説明してくれました。安心・安全に使うためには、フィルタリングを適切にすることや家庭内のルールを作ることが大切です。

近頃の報道からも携帯電話やスマホがきっかけとなって、様々な事件や事故が起きていることを目にします。防犯教室は、今年度2回行われました。1回目は不審者に対する対応について警察の方にロールプレイングを通して、直接ご指導いただきました。子ども達は、学校での学びで感覚や頭では理解していますが、本当に遭遇したときの戸惑いは計り知れません。私たち大人が、子どもたちの変化やサインを見逃さずに気軽に相談できる関係を築いておくことも大切です。

29日からは参観日が行われ、懇談やレクなどの学年PTA行事も開催されています。先生と保護者との距離が、懇談やレク等を通していっそう身近になってほしいと思います。参観日でも学校行事でも、子どもは、おうちの方に観てもらおうことで、いつも以上に意欲的な活動をします。観られていることで緊張もしますが、来てもらって嬉しく誇らしい気持ちにもなるのだと思います。参観した感想や励ましの言葉をかけていただくと、教育効果がさらに増します。「あなたをちゃんと観てましたよ。がんばっていたね。」という一言と、優しいまなざしのメッセージを今後ともよろしく願います。お忙しいところ、参観ありがとうございます。

自分たちの力で潤いのある学校に!

学校が元気になるために、みんなが楽しめるようにと子ども達が児童会活動の中で自主的に計画をたてて活動する姿が増えてきました。

11月には、児童会三役による蘭北ギネスと文化委員によるハロウィンクイズラリーが、実施されました。

蘭北ギネスは、頭の上に本を載せ、落とさないように障害物を越えながら、より早くゴールを目指す「シンデレラウォーク」。ハロウィンクイズラリーは、校内のあちこちにあるクイズに答える企画です。

どちらも中休み・昼休みに行われ、子ども達の楽しそうな声が響き渡っていました。子ども同士の関係づくりのために、潤いのあるとても良い企画でした。



外部の方をお招きして…たくさんの学び

10月・11月は、学校にたくさんの外部講師の方をお招きし、教科書を発展させた内容や、教科書では学べないことを学習しました。

3年生…国際交流教室（工大の留学生の方から異国文化を学ぶ）

4年生…国際交流教室、アイヌ体験学習（アイヌの文化やアイヌ文様を学ぶ）

5年生…国際交流教室、
わくわく環境教室（エネオスの方から実験を通して環境について学ぶ）

6年生…国際交流教室、
手話・点字教室（手話や点字を体験することから福祉の大切さを学ぶ）
がん教育講座（がんについての知識を学ぶ）

どの学習も、子ども達にとって新しい知識との出会いで、好奇心旺盛に学習に参加する姿が見られました。



教室でジャンパーを着ている子どもに出会うことがあります。外と内の体温調整をするためにも、ジャンパーは外で着るように、室内は、室内にあった服装にご配慮いただきますようお願い申し上げます。